

多面的機能の維持・発揮活動「第11回 みえのつどい」
『地域資源の付加価値を高める地域づくり、農村地域の恵みを次世代に』

日時：平成30年12月15日（土）10：00～13：00

開場 9：30～

場所：三重県総合文化センター（津市一身田上津部田 1234）

●プログラム

◆全体会【中ホール】

開会挨拶、優秀活動の表彰及びフォトコンテスト受賞作品紹介 10：00～10：50
（「獣害につよい三重づくりフォーラム」と同時開催）

基調講演 「地元の資源を活用した地域づくり」 11：00～11：45

NPO法人 吉備野工房ちみち 加藤 せい子氏

◆分科会 12：00～13：00

第1分科会【中ホール】

テーマ：多面的機能支払の取組事例報告

・県内2組織から、多様な団体と連携して活動している事例（広報の工夫や女性の活躍等により非農業者とともに活動を展開している等）を報告いただき、参加する活動組織の質の向上を図ります。

第2分科会【セミナー室A】

テーマ：より良い地域づくりに向けて

～次世代リーダーへの継承・活動の自立に向けた体制づくり～

・高齢化や過疎化により共同活動への参加者が減少してきているほか、役員のなり手不足等により活動の継続を不安視する組織も現れています。

多面的機能支払活動の持続と地域の協働力の強化を図っていくために、将来の活動を担うリーダー、人材の育成に焦点をあてます。講演部分では、住民参加の重要性、ワークショップの活用について紹介し、ワークショップでは各活動組織の工夫に関する情報交換を行うことを通じ、自らの地域の活動を見つめ直し今後の活動継続の参考としてもらうことを目的に開催します。

第3分科会【セミナー室C】

テーマ：地域の魅力発見&マップづくり研修会

・中山間地域の過疎化が進む要因の一つとして、住民自身（特に親世代）における地域に対しての愛着感、誇りが薄くなり、次の世代が出て行ってしまっていることにあります。

逆に、活性化が成功している地域は、住民自身が地域の素晴らしさを再確認しており、地域への愛着感、誇りが子ども世代にも共有されています。

こうした地域資源をもう一度見直し、住民自身が地域の素晴らしさを再確認し、地域への愛着感、誇りを取り戻す「きっかけ」を目的にワークショップを開催します。

第4分科会【第1・2ギャラリー】

テーマ：多面活動組織のための獣害対策

・わなを使った捕獲のポイントや侵入防止柵のメンテナンス及び補修方法などの説明をします。

(参考) 獣害フォーラム参加者向けの講習会は、13:30 から【第1・2ギャラリー】で行われます。
獣害フォーラム参加者向けの講習会に関する問い合わせは、三重県農林水産部獣害対策課
(059-224-2017) までお願いします。

第5分科会【多目的ホール】

テーマ：実践活動（安全対策・畦畔保全・補修メンテナンスの説明等）

・日々の共同活動の安全対策と万が一、事故にあった時の保険の紹介、地域の共同活動によって地域資源の適切な保全管理を推進するため、農業者・地域住民が自らできる補修技術の向上、雑草繁茂・病虫害発生防止の抑制、草刈りの労力の軽減のための防草ネット等の設置技術の向上を図るために開催します。

●多面的活動情報コーナー【中ホールエントランス】

10:00～15:00 フォトコンテスト応募作品、活動紹介コーナー、三重県PRコーナー、いなか旅・自然体験PRコーナー